

## 2023年11月26日(日) 初雪山行 木曾駒ヶ岳

メンバー：L野中、谷内、福田、小嶋、有賀、児玉、村中、森田、岩田(記録)

初雪山行としてこの時期に雪がある木曾駒ヶ岳へ。一番の目的は最近冬山装備を整えたメンバーの雪上歩行訓練です。総勢9人の会員がそろい、今シーズン初の雪山山行を行いました。

朝、集合時刻は6:30。冬なのに集合時点ですでに明るい。ロープウェイの時刻に合わせて集合し、車二台で菅の台へ。8:00の始発バスの乗客は思いのほか少ない。今の季節の駒ヶ岳ロープウェイは穴場だ！

千畳敷駅から山行開始。積雪は少ないが、冬の千畳敷の基本ということで、稜線下のトラバースルートへは行かず、一旦千畳敷駅からカールの底に下り、そこから直登ルートをとる。(写真

1) 思ったより千畳敷カールは狭いな~という感想。以前来たときはもっと広い空間だったような気がした...

すぐに乗越への登り。きつい~と言いたいところだけど全くの楽勝。ここも以前来たときはもっとつらかったような気がしたが。そうは言っても以前来たのは約40年前。中学生くらいだったか...(写真2)

谷内さんから歩行方法に細かく指導が入る。アイゼンなしでの雪上歩行、アイゼンの装着チェック、アイゼンでの歩行の注意点などなど。雪の斜面もなかなかいい感じで歩いてるのでは?(写真3)

乗越浄土まで登ると後はなだらかかと思ったら、中岳への上り下り、木曾駒への登りが結構ある。稜線では風が強く耐風姿勢を訓練する。(そこまで強風ではなかったが) それらをクリアして山頂へ。(写真4) 山頂では南アルプスから富士山、八ヶ岳、北アルプス、御岳山。遠くまで澄んでよく見えた。風は強いので山頂ではゆっくりせず、頂上山荘まで下りて大休止。

乗越浄土からはカールの急な下り斜面。オットセイ岩に後光が差す。(写真5) 急な下りは少し心配したが、しっかり歩けた。(写真6)

次はもっとキツツイ雪山に行きましょう！

### 【コースタイム】

09:15 千畳敷駅  
10:30 乗越浄土  
11:15 中岳  
11:40 木曾駒ヶ岳  
12:00 頂上山荘  
12:50 乗越浄土  
13:30 千畳敷駅

写真1 さあ出発



写真2 乗越への登り



写真3 いい感じで歩けてる？



写真4 木曾駒ヶ岳山頂



写真5 オトセイ岩に後光差す



写真6 カールの下り

